



平成24年7月19日

同時資料提供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ
防府記者クラブ
防府市政クラブ

お知らせ

すいせいせいぶつちようさ

中高生による佐波川水生生物調査を実施します

「水生生物による水質の簡易調査」は昭和59年から始めており、河川と親しみながら、河川の水質状況を把握し、水質保全施策の基礎資料を得るとともに、調査を通じて私たちの身近な存在である河川に対して、河川愛護、水質浄化等の関心を高めてもらうことを目的として実施しています。水生生物調査は誰でも簡単に参加でき、高価な機材を必要としないため、水遊び感覚で川底の生物を採取して、その種類や数を調べることで川の水質を簡単に知ることができます。毎年、佐波川近くにある学校の生徒たちに参加してもらい調査を行っており、今年度は下記の予定で実施します。

記

- 実施日時 平成24年7月25日(水) 10時～
- 実施場所 防府市上右田地先(本橋の上流・右岸)
- 参加校(予定) 防府西高等学校
桑山中学校
右田中学校
国府中学校

※荒天時、河川の水かさが高い場合は中止または延期することがあります。

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長

木原均 (内線204)

(担当) 河川管理課長

阪木浩二 (内線331)

電話番号

(0835) 22-1785 (代表)

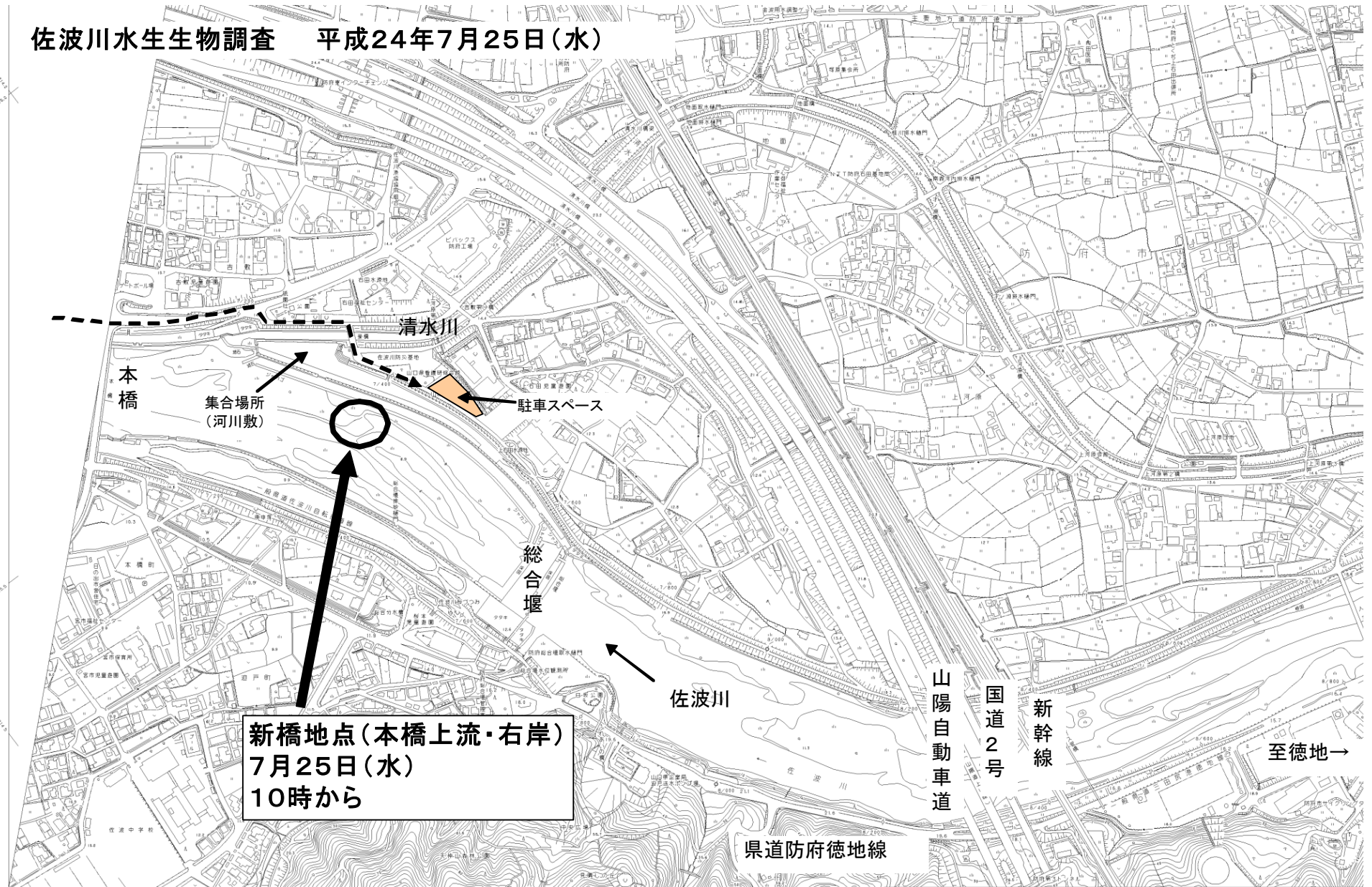
FAX

(0835) 22-6705

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

佐波川水生生物調査 平成24年7月25日(水)



【水生生物調査とは】

河川の中にはさまざまな生物が生息していますが、川底に生息する生物(水生生物)は、過去から現在までのとても長い時間の水質状況を反映した結果でもあります。

したがって、河川の中にどのような生物が生息しているかを調べることによって、その地点の比較的長い期間の水質の状況を知ることが出来ます。

水生生物調査は、誰にでも簡単に水質状況が判定できるので、多くの方々に参加していただき、河川と親しみながら、河川の水質状況を把握することを目的としています。

平成23年度 水生生物による水質測定の結果

●:特に多く確認された(2点)、○:確認された(1点)

河川名	調査地点名	I きれいな水							II 少しきたない水							III きたない水					IV 大変きたない水					H23判定 水質階級									
		カワゲラ	ナガレトビケラ	ヤマトビケラ	ヒラタカゲロウ	ヘビトンボ	ブユ	アミカ	ウズムシ	サワガニ	合計得点	コガタシマトビケラ	オオシマトビケラ	ヒラタドロムシ	ゲンジボタル	コオニヤンマ	カワニナ	スジエビ	ヤマトシジミ	イシマキガイ	合計得点	ミズムシ	ミズカマキリ	タイコウチ	ヒル		タニシ	イソコツブムシ	ニホンドロソコエビ	合計得点	セスジユスリカ	チヨウバエ	エラミミズ	サカマキガイ	アメリカザリガニ
佐波川	堀		○		●	○			○	5						●				2								0						0	I
"	漆尾				●				○	3	○					○				2								0					0	I	
"	新橋	○	○	○	●		○		○	7	○	●	●		○	○			○	8					○	○	2						0	II	
"	新橋	○	○	○	○				○	5		○	○		○	●			○	6						○	1						0	II	
"	新橋	○	●		○					4	○	○	○		○	●			○	7								0					0	II	
"	新橋	○	○	○	○	○				5	○	○	●		○	●		○	○	9				○	○		2						0	II	
"	新橋	●	○		○					4	○		○		○	●			○	6						○	1						0	II	

昨年の調査風景(佐波川)

参考資料



調査方法の説明



生物の採取



生物の観察



生物の同定